## 知的財産執行調整官に Amin 氏が決定

2017年8月4日

JETRO NY 知財部

柳澤、笠原

トランプ大統領が、第三代知的財産執行調整官(Intellectual Property Enforcement Coordinator: IPEC)として4月7日に指名していたVishal Amin氏が、上院で8月3日に承認された。これによって、同氏が正式に知的財産執行調整官に就任することとなった。

同氏は、商務省政策担当スペシャルアシスタント・アソシエートディレクター、ホワイトハウス国内政策担当アソシエートディレクター、下院司法委員会シニアカウンセルなどを歴任。

知的財産執行調整官は、包括的模倣品・海賊版対策強化法(PRO-IP 法)」により設けられたポストであり、知的財産執行諮問委員会の議長や、知的財産執行共同戦略計画の策定、大統領・議会への報告等を行い、米国知財が国内外で適切に保護されるよう模倣品・海賊版対策を強化することを責務としている。

報道以降、各種ホームページなどでは Amin 氏の承認を祝福する関係者等からの声明が紹介されている。

Victroa Espinel (初代 IPEC):「彼はユニークな挑戦に取り組むことになるだろう。また、IPECは、米国経済を推進するイノベーションの保護に重要な役割を果たしている。」

米国商工会議所グローバル知的財産センター (GIPC) の David Hirschmann 会長兼最高経営責任者:「米国は、イノベーターやクリエイターの権利が侵害されることに苦しんでいる。様々な行政機関の活動を結集することにより、IPEC は巨大な力となり得る。」

下院司法委員会の Bob Good latte 委員長(バージニア州選出、共和党):「Amin 氏の IPEC への指名を承認した上院を称賛する。同氏は下院司法委員会で私のスタッフとして勤務した際に高い評価を得た。」

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> 2008 年 9 月 29 日付米国発特許ニュース:「<u>包括的模倣品対策強化法案(PRO-IP 法案)</u>議会を通過し大統領の署名待ちへ」

また、トランプ大統領が4月にAmin氏を指名した際には、米国レコード産業協会、IIPLA、IACCが支持を表明する声明を発表している。

以上